

公表

事業所における自己評価総括表【2024年度】

○事業所名	放課後デイサービスちやるむ		
○保護者評価実施期間	2025年1月23日		～ 2025年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	68名(家庭数)	(回答者数) 39名
○従業者評価実施期間	2025年1月10日		～ 2025年1月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月15日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の専門性と手厚い配置数	<ul style="list-style-type: none"> 事前打ち合わせと療育後の振り返りを実施 基準以上の職員配置 定期的な研修を実施 強度高度障害支援員など専門的研修の受講 発達テストの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間の共通理解のためのチェックシート 若い職員の基礎研修、知識共有化
2	プログラムの多様性と野外活動の多さ	<ul style="list-style-type: none"> リーダーを中心とした活動内容の決定 担当職員の意見を積極的に採用するしくみ OTや心理士のアドバイスによる支援プログラムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の開拓(遊び場のリサーチ) こどもの特性にあった遊び・活動の開発 遊び、活動内容のデータベース化
3	専門職員による面談など、保護者支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> 心理士による面談 OT相談会の実施 他機関の紹介や学校連携 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者学習会の検討(実施経験あり)

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の連携の支援	希望をされない保護者の方も多く、事業所主導で連携の場を提供する必要ないと判断しているため	希望されている保護者の方向けのイベントやグループ懇談などの実施検討
2	地域との連携	地域住民との交流を望まれない方もおり、保護者の総意がまとまらないため	高学年や中高生を中心に、地域資源や住民などのふれあいや関わりを持てる活動や取組を実施できるよう検討する
3	駐車場の狭さなど、送迎に関する利便性	商店街沿いという事業所の立地条件上、駐車場が確保するのが困難	送迎受け入れ枠の拡大